

食の安全シンポジウム開催！



ポスター

イベント紹介

日時：2009年3月14日（土）10:00～16:00

- ・基調講演（13:00～14:30）
テーマ：「食品の裏側」
講師：安部 司 氏
会場：コミュニケーションセンター-3F(レクチャールーム1)
※定員／130名(参加費無料)



■講師 安部 司 氏

事前申込制
(定員になり次第締め切ります)

申込み、詳細：インターネットからは
<http://www.howarp.or.jp/>
TEL0495-24-7455 FAX 0495-24-7465

＜その他催し＞

- ・企業、団体によるパネル展示及び発表会
- ・地元企業の試食、販売会（農産物、食料品）
- ・地元食材をフルに用いた昼食のサービス価格での提供（リサーチパーク内「馬車道」）

ドミトリークリスマスパーティーが開催されました。

12月19日本庄ドミトリーにおいてクリスマスパーティーが行われました。

留学生の皆さんの作る各国のお祝い料理、そしてそれぞれ創意工夫をこらした出し物や、ビンゴ大会まで・・・写真はバンブーダンスのときのものです。

宴はAM3:00まで続きました。参加された皆さん、お疲れ様でした！



当日の様子

IOC本庄早稲田入居者募集

IOC本庄早稲田 入居者募集のご案内

当機構では、新規事業や研究開発に取り組む企業や個人起業家を支援するため、インキュベーション施設への入居者を募集しております。

35㎡、38㎡、60㎡、89㎡（各1室）

■問合せ先：入居者募集担当 久重・高野
TEL：0495-24-7455
FAX：0495-24-7465



共有会議室



入居部屋(35㎡)

本庄早稲田・リサーチパークニュース 2009.3

「川淵三郎氏」早稲田リサーチパークを視察

2月17日初代Jリーグチェアマンであり、日本サッカー協会名誉会長の川淵三郎氏が早稲田大学の地域スポーツ振興を研究するため、早稲田リサーチパークと本庄市の体育施設を視察しました。

早稲田リサーチパークを見学後、本庄市役所において、吉田市長、明堂市議会議員ほか市の3役、当財団の嶋根専務理事、早稲田大学スポーツ科学研究科中村研究科長、その他市の幹部職員などと本庄地域におけるサッカーやその他のスポーツ活動の歴史、今後のスポーツ施策の展開などについて懇談をいたしました。



＜川淵氏を囲み記念撮影＞

川淵氏からは、本庄地域のゆったりとした環境がこれからのスポーツ振興にとって望ましいとのこと意見もいただき、大学と連携したスポーツ施策への意気込みが強く感じられました。

色紙をいただきましたが、「夢があるから強くなる」という言葉のとおり、財団は、大学と連携したまちづくりを推進するため、新たなスポーツ施策の取組みについて、大きな夢を持って将来につながるよう支援をしていきたいと考えます。



＜小山川グラウンドにて親子と親しくお話をする川淵氏＞



＜色紙＞

「里山塾 '08in早稲田の森」

～地域の自然環境への理解を深め培われた知恵から学ぶ～

新緑の香る季節から枯れ葉が舞う季節まで全8回、30名のメンバーで本庄市内の大久保山を歩き、地域の自然環境への理解を深め、歴史を追って人々と里山の関係を認識し、培われた知恵から学ぶ「里山塾」が開催されました。

食物連鎖の頂点であり、その数がたいへん少なくなっているオオタカの観察や、里山に自生している恵みを食したり、林の中に昔そのままに残されている古墳を見たり、大久保山と関わって暮らしていた昔の人たちの生活について学ぶと共に、実体験として、落葉がきをし、花炭作りなども行いました。参加者からは、「自然のままにしておいたのでは環境が保たれない。里山は、人の手が入らなければならない事を学んだ」、「自然が豊かだと生物が多く生きられる事を実感した」などのコメントが寄せられました。

来年度も開催予定です。多くの皆様ご参加くださるようお願いいたします。



「一期一会」茶の湯体験

～早大大学院留学生及び地域住民がWRPCCで茶道体験～

昨年12月5日、早稲田リサーチパーク・コミュニティセンターにおいて、当財団主催の「茶の湯体験」が開催されました。

このイベントには、早大本庄キャンパス大学院留学生と地域住民など70名余りが参加しました。早大出身の茶道家長谷川春生先生をお招きして、茶の湯の歴史、礼儀作法の真髄などを教えて頂きました。茶道は初めてと言う留学生も多く、自らお茶をたてられる体験コーナーに興味津々でした。また、地域の人からは、「茶道は素晴らしい日本文化だと再認識させて頂きました」との感想も寄せられました。多忙な日常から離れ、留学生と地域住民とのゆったりとした時間を共にすることができました。

今回の「茶の湯」体験を通して、参加された皆様は、日本の伝統文化を肌で感じ、「茶の湯」の精神である相手を思いやり、もてなす心、人と人との心の触れ合いを大切にする事などを学びました。



「地域の小学校と連携した授業の提供」①

～国際理解～小学生と早大大学院留学生の国際交流体験

地域の小学校と大学院の留学生のコミュニケーションを図る場として当講座を設けました。2008年11月28日(金)に本庄市立旭小学校5年生の授業で「総合的な学習の時間『母国の習慣や文化、暮らし方についての話』」が行われました。



ゲストティーチャー：早稲田大学大学院GITS留学生ナラヤナンさん(インド出身)



ゲストティーチャー：早稲田大学大学院GITS留学生サンタさん(ラトビア出身)

2009年2月17日(火)に本庄市立共和小学校5年生の授業で「総合的な学習の時間『外国の文化から学ぼう』—文化交流を通じて外国のよさを理解する—」が行われました。



共和小学校の皆さんと一緒に

ゲストティーチャー：早稲田大学大学院GITS留学生とご家族、サンジャさん(モンゴル出身) 同様に早稲田大学大学院GITS留学生ベニーさん(フィリピン出身)

「地域の小学校と連携した授業の提供」②

～環境学習～小学生の環境教育体験

地域の小学校の生徒に環境について学習する機会をつくるため、地域教育委員会と協力しながら以下の講座の実施を支援しました。

総合的な学習の時間 『エコライフゲーム』

2008年12月10日 本庄市立東小学校5年生の授業において
ゲストティーチャー：NPO法人早稲田環境教育推進機構 塩田真吾さん



風力発電を学んでいる様子

総合的な学習の時間 『風力発電に学ぼう』

2008年12月12日 本庄市立北泉小学校6年生の授業において
ゲストティーチャー：NPO法人早稲田環境教育推進機構 塩田真吾さん

総合的な学習の時間 『旭環境フォーラム』～環境についての質問授業～

2009年2月6日 本庄市立旭小学校5年生の授業において
ゲストティーチャー：15名(10団体より)の本庄市内または近郊の環境関連の仕事に携わっている方、早稲田大学大学院環境・エネルギー研究科友成教授他



ゲストティーチャー：塩田真吾さん



「旭環境フォーラム」の様子①



「旭環境フォーラム」の様子②